

令和5年度 杜の都のエコ・スクール活動報告書

学校番号	249	学校名	仙台市立加茂中学校	校長名	澁谷 広司
------	-----	-----	-----------	-----	-------

- 1 取組のタイトル、テーマ
日常生活のエコ活動と地域連携



- 2 取組の紹介

○エコキャップ運動

リサイクルに対する意識を高めるために、ペットボトルキャップを回収しています。ボランティア委員が呼び掛けを行っています。ペットボトルキャップを回収することで、プラスチックごみの削減や障がい者の方々への就労支援にも繋がっています。また、回収したペットボトルキャップは回収業者に渡し、最終的には世界中の子どもたちにワクチンを届ける活動に変わります。今年度は新たに地域の福祉施設とも連携して活動しました。



○花壇整備活動

ボランティア委員会の活動の一環として、学校内の花壇の花の植え替えを年2回、水やりを毎日行っています。例年は体育館前の花壇のみでしたが、今年度は生徒昇降口前にもプランターを設置しました。



○地域ボランティア活動

今年度は地域の方から「中学生の力を借りたい」という依頼をたくさんいただき、地域の祭りの実行委員として活動したり、学校周辺の落ち葉掃きなどを行ったりしました。写真は1学年が総合的な学習の時間にバス通りの落ち葉掃きを行った時の様子です。



- 3 取組の成果（児童生徒の変容）

エコキャップ運動は、生徒や保護者からの要望で昨年度から再開した活動です。職員室前に回収ボックスを設置していますが、1か月もすれば回収ボックスに入りきれないくらいの量のペットボトルキャップが回収されており、生徒や保護者の意識の高さを感じます。また、花壇整備や地域のボランティア活動についても、生徒たちが意欲的に活動する様子が随所に見られ、ボランティア活動が根付いてきたように感じます。今後もこれらの活動を継続していくとともに、更にSDGsに関わる取組を考えていきたいと思えます。